

会津若松市に初出店！0円から不要品を譲り合う官民連携のリユース拠点

「ジモティースポット会津若松」6/30 オープン

～昨年全国で4,300トンのごみ減量を実現した仕組みが会津若松市へ。地域内の資源循環を加速～



株式会社ジモティー（以下、ジモティー）は、福島県会津若松市（以下、会津若松市）とリユースに関する協定を締結し、ごみ減量に向けたリユース啓発を実施します。また、本協定に基づき、「ジモティースポット会津若松」を2026年6月30日オープンします。ジモティースポット会津若松は、当社の運営する官民連携型のリユース拠点において会津若松市に初の出店となります。2025年度には全国の拠点で年間約4,300トンのごみ減量を達成しており、会津若松市においても資源循環の加速と廃棄物処理コストの削減を目指します。また、「ジモティースポット会津若松」は、「ジモティースポット郡山希望ヶ丘店」の運営に続き、今回が2店舗目の出店協力となるジモ活3R株式会社のもと運営します。

#### ■ジモティースポットについて

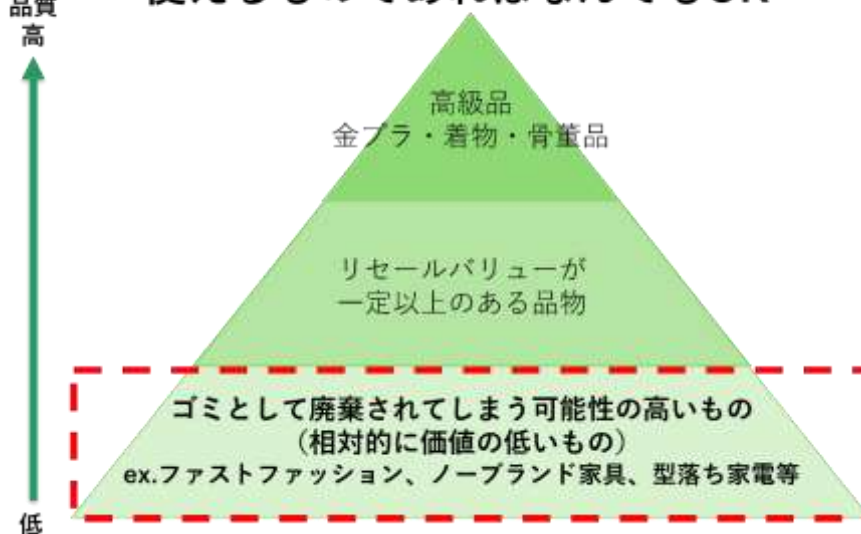
ジモティースポットは、「まだ使えるけれど不要になったモノ」を地域内で譲り合うことができるサービスです。不要品を譲りたい方は予約なしで持ち込むだけで、次の必要とする人へつなぐことができます。譲り受けたい方は、地域の情報サイト「ジモティー」で商品情報を確認し、店舗で実物を見て購入・引き

取りが可能です。リサイクルショップでは買取されないモノ、配送コストがかさむ家具まで、再販価値が低く捨てられがちな「まだ使えるモノ」を幅広くリユースしています。



### ジモスポの取り扱い品

## 使えるものであればなんでもOK



#### 【市民・自治体にとっての3つのメリット】

##### <不要品を譲りたい方>

- ・予約不要、手数料ゼロで、粗大ごみとして処分する手間とコストを削減できます。

##### <譲り受けたい方>

- ・手に取りやすい価格、または“無料”でリユース品を手に入れることができます。  
(例. 炊飯器が 300 円、椅子が 0 円など)

##### <自治体>

- ・ごみの排出を抑制し、ごみ減量と地域内での資源循環を効果的に促進します。



ジモテースポットの様子(写真は他店舗の様子)

## ■「ジモテースポット会津若松」の詳細

### 【ジモテースポット会津若松】

- ・住所：福島県会津若松市山見二丁目 9-8
- ・オープン：2026年6月30日（火曜日）
- ・営業時間：10時～18時
- ・定休日：水曜日・年末年始
- ・持ち込み対象品：
  - ・家具、生活家電、子ども用品、スポーツ・レジャー用品、楽器
  - ・食器、本・CD、衣類、ペット用品 など

※持ち込みできるのは、会津若松市民のみです(身分証要持参)

- ・店舗 HP：[https://jmtty.jp/about/jmtyspot\\_aizuwakamatsu](https://jmtty.jp/about/jmtyspot_aizuwakamatsu)

※サービス内容等は予告なく変更する可能性があります。

## ■店舗オープンにあたってのご挨拶

### 【会津若松市】市長 室井 照平 氏



このたび、株式会社ジモティー様と会津若松市に拠点を構えるジモ活3R株式会社様との連携により、「ジモティースポット会津若松」が開設されますことを大変嬉しく思います。

本市では令和8年4月より「家庭ごみ処理有料化制度」を導入し、市民の皆様と共にごみの減量化に取り組んでいるところです。不要品を直接持ち込み、譲り合うことのできる実店舗の開設は、市民の皆様にとってリユースの選択肢を大きく広げます。

この「ジモティースポット会津若松」の新たな取り組みにより、リユース活動が活性化し、本市の目指す資源循環型社会の形成がさらに推進することを期待しております。

### 【運営：ジモ活3R株式会社】会長 南 宙史 氏



この度、株式会社ジモティー様と連携し、福島県会津若松市にジモティースポットを開設することとなりました。弊社、ならびに私が理事長を務める、温知会および関連法人である社会福祉法人では、以前より地球環境問題、東日本大震災における放射能問題に深く関心を持ち関与を続けておりました。

会津若松市はゴミ排出量の多い市であり数年前から憂いておりました。2026年4月よりゴミ袋の有料化が開始されゴミの減量に向けた取り組みが始まったところではありますが、リユースという点においてはまだまだ取り組みが足りていないと感じており、ジモティースポット開設に深く関与できることをとても嬉しく思っています。

一つの役割を終えた品々が、新たな役割を得て会津の街を循環するという新しいスキームを会津全域に浸透、醸成して参りたいと考えております。地球環境にやさしい街会津を発信できるよう、今後とも地域社会に貢献できる法人として邁進してまいります。最後に、多くの皆様のご協力を賜り改めて感謝申し上げます。



## ■全国でのごみ減量実績と今後の展望

ジモティーでは全国 303 自治体とリユースに関する協定を結び、うち 40 自治体でジモティースポットを運営しています。2025 年には、全国の拠点で累計約 140 万点のモノがリユースされ、約 4,300 トンのごみ減量効果(\*1)を生み出しました。今後 2030 年までにジモティースポットを 329 店舗へ拡大することを計画しています。これにより、年間約 8.4 万トン（店舗あたり年間 254 トン）(\*2)のごみ削減を見込んでおり、これは日本全国で排出される粗大ごみ・衣類ごみの合計(\*3)の約 6%に相当します。

ジモティースポットは、今後も自治体や地域の事業者との連携を強化し、誰でも気軽にリユースができる拠点を設けることで、「譲る」という行動を「捨てる」と同じくらい簡単な選択肢にしていきたいと考えています。リユースが当たり前の社会インフラを整備し、地域での暮らしをより豊かで持続可能なものにしてまいります。

### ▼自治体と連携したリユース促進の取組詳細

<https://jmtty.co.jp/ir/community/>

\*1 持ち込まれた不要品の平均重量、リユースされた件数から算出

\*2 2025 年ジモティースポット店舗平均実績（オープン翌月分から集計、営業日が限定的または一部小規模人口エリア除外）

\*3 生活系粗大ごみの収集量年間約 86 万トン(環境省「一般廃棄物処理実態調査 令和 5 年度調査結果」)  
+衣類の可燃・不燃ごみ量年間約 48 万トン(環境省「令和 6 年度循環型ファッションの推進方策に関する調査業務」報告書概要版（マテリアルフロー）より)

#### 【連携を希望される自治体様】

地域内での資源循環の促進やごみの削減を検討されている、全国の地方自治体や企業からのお問い合わせをお待ちしております。

〈自治体様限定〉問い合わせフォーム

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSepC3XJpQA5cTRAaTuK-kOw4oZiZ7NmgYmzbsIldhRzKsKZww/viewform>

#### 【ジモティースポット FC 加盟店募集中！】

我々の理念や取り組みに深く共感いただき、ジモティースポット FC 加盟店として共に地域貢献性の高いサービスを創っていただける企業様を【全国で募集中】です。

地域のもったいないを活かし、新たな価値を生み出しませんか？

〈FC 加盟店〉お問い合わせはこちらより

[https://jmtty.jp/info/jmtyspot\\_fc](https://jmtty.jp/info/jmtyspot_fc)



<報道関係の皆様からのお問い合わせ先>

株式会社ジモティー 広報 G 木下

MAIL : [press@jmtj.jp](mailto:press@jmtj.jp)